市民交流テラス情報誌
Wactivity
ワクティビティ
10
2023.1.15

今号の特集　団体の活動を伝える「広報」をしよう！

SNSやWebの活動報告ですぐ使える！

みなさんの団体は、どんな「広報」をしていますか？ボランティアの募集？活動報告？寄付募集？共感してもらい、仲間を集めるのに必須な「広報活動」について、すぐに使えるポイントをまとめました。

ポイント① 「読んだ人にどう思ってほしいのか」を考えよう！

文章を書くときには、どんな人に読んでほしいのか、読んでどう思ってほしいのか、読む人が欲しいと思っている情報は何か、を考えて書きましょう。
例えば、活動報告で「ボランティアを探している人に」「入りたいと思ってほしい」なら、楽しかったポイントや、「仲間を募集しています」という文章を入れるなどです。

ポイント② 「なぜ、この活動が必要なのか」を伝えよう！

私たちはつい「山林の保全活動をしています」など、活動の話から始めてしまいますが、世の中の大多数の人たちは、「なぜその活動が必要なのか」を知りません。「里山は、人が手入れをしなくなると保水機能が失われて土砂災害などの原因になります。ですから～の活動をしています」のように、「なぜその活動が必要か」を伝えると、活動の大切さがわかり、参加につながりやすくなります。

参加者大募集！

団体の広報をさらにステップアップさせたい方へ・・・

生涯学習・市民活動人材育成講座

こまなびサロン × ワクティブこまき

団体の広報・PRで困っている人向けの講座です！

もっと多くの人に活動を知ってほしい！会員や応援者を増やしたい！
だけど、どうすればいいんだろう？と悩んでいませんか？
PRとはパブリックリレーションズの略で、「社会との関係性づくり」を意味します。
中長期的な視点で、組織の価値をどのようにつくり、伝えていくかを学びましょう。

日時　令和5年2月11日(土)
13:30～15:30

場所　市民交流テラス ワクティブこまき

定員　20名

参加費　無料

講師　株式会社On-Co取締役
福田 ミキ 氏
パブリックリレーションズ
三重県DXアドバイザー

お申込みはコチラから！
締切：2/7（火）

ワクティブこまきスタッフがテラスを飛び出して
団体活動の現場をレポートします！

みつけるつながるワクティブのわ

「オレンジカフェしのおかむら」

オレンジカフェ（認知症カフェ）　11月23日（水・祝）

「オレンジカフェしのおかむら」は毎月第2・第4水曜日に東部市民センターで、オレンジカフェ（認知症カフェ）を開催しています。高齢化が進む中、支援が必要な人を支えようと、地域の高齢者や認知症の方を対象とした集いの場の運営とそれに伴う移動支援をスタッフ18名で行っています。送迎は、スタッフの他、NPO法人生活支援サービス・ラポールの協力も得ています。

参加者が到着するとスタッフが入口で出迎え、エレベーターで2階の会場まで付き添います。会場では席に案内し、お茶とお菓子を配り、まずは自由なお喋りタイム。スタッフは、話し相手になったり、参加者同士のお話の橋渡しをしたり、「トイレに行きたい人は、付き添いますよ」とアナウンスしたりと常に気配り。しばらくお喋りの時間を過ごした後は、脳トレを兼ねた軽い体操や懐かしい歌に合わせて体を動かしました。カフェ終了後は参加者全員が車に乗り込むまで見送り、今日の振り返りです。「何事もなくて良かった」と第一声。全員で参加者の様子を確認し合います。スタッフは全員が認知症サポーター養成講座を受講し、オレンジリングを身に着けていました。毎回必ず一人一人に電話して参加の確認をするなど、きめ細やかな運営が印象的でした。

▲みんなで体操を楽しみました

オレンジカフェしのおかむら
代　表｜佐藤 章子
設　立｜2017年
会員数｜18人
活動内容｜認知症の方や地域の高齢者の通える場所づくり

「夢チャレンジっ子」

ピニャータ作りワークショップ　10月10日（月・祝）

「夢チャレンジっ子」は、子どもたちのキャリア形成を支援する団体です。今回は、「ピニャータ」を作るハロウィンワークショップを開催しました。ピニャータはメキシコ発祥のお祝い事に使われる日本のくす玉のようなものです。当日は30人の親子が参加しました。当初20人の定員でしたが、60人もの応募があったため急きょ枠を増やしたそうです。

このワークショップの目的は、2つ。自分で考えたことを形にする創造力や表現力を身に付けてもらうこと。メキシコについて知ってもらい、多文化に触れるきっかけにしてもらうことです。

参加した子どもたちは「どんな形にしようかな」と考えて、自分のイメージしたものを自由に表現していました。

今後の団体活動として、2月・3月にはわくわくチャレンジワークショップ「来年度の目標をデザインしよう」を開催する予定です。子どもたちが自分の好きや得意を見つけ、夢や目標への具体的な行動につなげてもらうことがねらいです。代表の立花さんは、「団体としてやる初めての大きな事業であったため緊張したが、色々な収穫や課題が見つかった」と次を見据えていました。

▲ピニャータを作る親子

夢チャレンジっ子
代　表｜立花 百合香
設　立｜2021年
会員数｜3人
活動内容｜子どものキャリア教育講座、イベントの開催

あれもこれも!? SDGs vol.6

SDGsにつながるちょっとした活動や行動をご紹介！

4 質の高い教育をみんなに

読み・書き・計算ができないと、コミュニケーションや買い物、仕事、病気になったときの対応など様々な困りごとが起こります。周りでそれらができなかったり、不得意な方はいませんか？その方に教育をするのは、先生や親だけではありません。周りの人が知り、支えることで解決することもたくさんあります。教育で一番大切なのは、スキルではなく一人ひとりの「心」。「みんなで」質の高い教育をみんなに届けましょう。

編集後記　私がボランティアをしてみたい！と思った大学生のころ、ネットで情報を見つけることができず、苦労しました。作成したボランティア情報誌「こまボラ」がそんな人の役に立てることを願っています。（し）

市民交流テラス ワクティブこまき
〒485-0041　小牧市小牧３丁目555番地　ラピオ２階
T　E　L：0568-48-6555　F　A　X：0568-48-6556
E - mail：wactive-komaki@grace.ocn.ne.jp　HP：https://komakici.jp
開館時間　月～土/10:00～21:00　　日/ 10:00～17:30
休 館 日：毎月第３火曜日とその前日（その日が休日の場合は開館、水曜日が休館）
HP

令和5年度に実施する協働提案事業が採択されました！

令和４年７月２３日(土)に、協働提案事業に対するヒアリングが行われ、３事業が採択されました。いずれも令和２年度から令和４年度までの実施事業を令和５年度以降も継続するため提案されたものです。

市民提案型“きらめき”　市民（市民活動団体）から市へ協働事業を提案するタイプ

提案事業名	提案団体	担当課
日本語指導が必要な子どもの学習支援事業	（特非）にわとりの会	学校教育課
子育て支援講座の開催（ふれあい編）	子育て応援隊	子育て世代包括支援センター
子育て支援講座の開催（生活の知恵編）	名古屋友の会　小牧最寄	子育て世代包括支援センター

採択された事業は、来年度の実施に向け、協働する両者（市民活動団体と市）で事業の詳細な内容や予算の検討を進めます。

こまき市民討議会 まちづくりミーティング2022 を開催しました！

令和４年１０月２２日(土)に、「こまき市民討議会　まちづくりミーティング２０２２」が開催されました。

こまき市民討議会は、普段は行政やまちづくりに対して声を上げる機会が少ない市民の参加を促すため、年に１度、無作為抽出により参加を呼びかけて行う、まちづくりについての対話の場です。テーマについて自分たちにできることは何かを討議することで、まちづくりや市政について関心をもってもらうきっかけになればと、一般社団法人小牧青年会議所と、ファシリテーターの会と市が協働で実施しています。

小グループで防災や防犯などのテーマについて話し合います

小グループで話し合った成果を全体で発表

ファシリテーターの会は、こまき市民討議会の参加者のうち、ファシリテーターに興味を持った方々がつながり、市民活動団体として立ち上がった組織です。こまき市民討議会の実行委員として討議の際に参加者の発言を促す役割を担い、昨年度からこまき市民討議会の主催者に加わりました。

今回は「安心・安全なまち　こまきの未来へ～安心・安全なまちってどんなまち～考えよう！伝え合おう！」というテーマで、参加した３０人が７グループに分かれて討議しました。
市民討議会の様子は、市のホームページに掲載しています。

市民討議会の詳しい様子はこちらのHPをチェック！

ワクティブこまきが ボランティアはじめの一歩を全面応援！

ボランティアマッチングDAY を開催しました！

令和４年１２月１７日(土)に、「ボランティアマッチングDAY」をワクティブこまきで開催しました。

ボランティアを探している方がボランティアを求めている団体に直接話を聞くことができるイベントで、９団体がブース出展し、来場者と交流しました。

ボランティア情報誌「こまボラ」を発行しました！

「ボランティアマッチングDAY」の実施に合わせて、小牧のボランティア情報誌「こまボラ」を発行しました。

小牧の２０団体、２１種類のボランティアが掲載されています。入手方法は、ワクティブこまきで冊子版を配布している他、ワクティブこまきHPでも閲覧、ダウンロードできます。

募集情報を掲載したい！という団体さんは、随時追加のページを付け加えられますので、お気軽にワクティブこまきまでご相談ください。

ボランティア体験会 を実施します！

Let's Go! こまきのボランティア体験会

ボランティアに関心を持った方が、はじめの一歩を踏み出しやすくするため、「ボランティア体験会」を実施します。

今回は５つの団体が体験の受け入れをしてくれます。体験にはワクティブこまきのボランティアコーディネーターが同行するので、はじめての方も安心。

ボランティアで新しい自分、新しい仲間と出会いませんか？

5つの団体の体験日など詳しくはこちら！

ワクティブこまきで ハロウィンワークショップ を実施しました！

令和4年10月25日(火)～31日(月)にフリースペースを使って、ハロウィンイベントを開催しました。訪れた子どもたちや学生さんが、かぼちゃとお化けの形の折り紙に顔を描いて、貼り付けてくれました。特大の台紙は、かわいい顔、ユニークな顔、こわーい顔などでいっぱいに。参加してくれた子どもにはお菓子をプレゼントしました。Trick or treat！

予告

小牧市市民活動助成金
地域に還元チャレンジ助成金
説明会を行います！

日時　令和5年3月24日（金）
19:00～20:00

4月に募集を行う予定の、小牧市の市民活動団体向け助成金の説明会を今年も開催します。小牧市の助成金に初めてチャレンジする団体さん、ステップアップした助成金に応募する団体さんはぜひご参加ください。